

## 調査から見る、日常にひそむジェンダー・バイアス

☎ 本庁舎人権推進課 (43 番窓口)

☎ 0857-30-8071 ☎ 0857-20-3945

☎ 本庁舎男女共同参画課 (43 番窓口)

☎ 0857-30-8076 ☎ 0857-20-3945

### ジェンダー・バイアスとは

性別による無意識の思い込みを「ジェンダー・バイアス」と呼びます。例えば、次のようなことがジェンダー・バイアスの具体例です。

- ◆「看護師」、「保育士」と聞くと女性を思い浮かべる
- ◆単身赴任と聞くと、「父親」を思い浮かべる
- ◆男性が育児や介護休暇を取っていると「奥さんは？」と、とつさに思う

### 内閣府の調査

今年度、内閣府が実施した性別による無意識の思い込みに関する調査(※)によると、「男性は仕事をして家計を支えるべきだ」、「女性には女性らしい感性があるものだ」、「女性は感情的になりやすい」といった性別役割(性別による無意識の思い込み)に対する考えについて「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計が男女ともに上位を占めました(図1)。

この性別役割について、「直

接言われた」あるいは、「言動や態度から感じた」経験については、男性は「デートや食事のお金は男性が負担すべきだ」、女性は「家事・育児は女性がするべきだ」が最も多い結果となりました。

また、全ての調査項目の平均値では、性別役割を意識している男性が女性を上回りました。一方で、経験について

図1 性別役割に対する考え

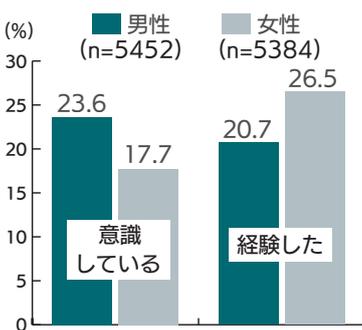
(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」の合計)

男性、女性上位3項目

	男性	女性
1 男性は仕事をして家計を支えるべきだ	48.7	44.9
2 女性には女性らしい感性があるものだ	45.7	43.1
3 女性は感情的になりやすい	35.3	37.0

内閣府「令和4年度性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究」をもとに作成 (%)

図2 性別役割について意識および経験



ジェンダー・バイアスがあること自体が問題というわけではありません。ジェンダー・バイアスは過去の経験やメ

### バイアスと向き合う

※家庭やコミュニティ、職場における性別役割と、性別に基づく思い込みについて、41項目にわたり自分の考えや経験を聞いたもの

### 本市の取り組み

本市では、男女共同参画の取り組みにつながるため、「男性の生きづらさ」についてLINEアンケートを行いました。この結果は、本市公式ウェブサイトでご確認いただけます。また、「男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」では、「男女共同参画ってなんだろう?」「家事シェアセミナー」など、ジェンダー平等に関するさまざまな講座を行っています。お気軽にご参加ください。



アンケート結果



輝なんせ鳥取  
令和4年度講座